

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2022
月刊

8月号

第380号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



養護老人ホーム滴翠苑 盆踊り

滴翠会の夏まつり

処暑の候、まだまだ暑さが続いてお
りますが、皆様いかがお過ごしでしょ
うか。

夏の暑さが本番を迎え、夏まつりの
シーズンが訪れました。滴翠会も夏ま
つりを各施設で開催いたしました。本
来であれば、子ども会や地区の皆様を
招待して盛大に開催しておりましたが、
昨年同様コロナ禍ということで自粛し
縮小して行う運びとなりました。

各施設それぞれ盆踊りやゲーム、花
火など行い、素敵な夏のひとときを過
ごしました。利用者の皆様は楽しまれ
た様子でした。

来年こそはコロナも終息して、盛大
に夏まつりを実施できることを願って
います。

まだまだ暑い日が続きますので、皆
様どうぞお体を大切にしてください。



夏まつり 射的

●養護老人ホーム
 てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
 TEL〇二九九―五九―三六三一

夏まつり

七月二十八日、滴翠苑夏まつりを開催しました。今年も昨年同様コロナ禍の影響を考慮し滴翠苑のみで行いました。

まずは盆踊り大会からスタートです。盆踊りが上手な利用者が先導して、それに他の利用者が続き円になって踊りました。中央には太鼓を設け、利用者が交代しながら太鼓を叩いて楽しく賑やかな大会になりました。

次にゲーム大会です。玉を転がして大当りを狙うコロコロボール、射的、的当てゲームを行いました。特に射的は皆さん熱中していました。それぞれお菓子をもらって嬉しそうでした。

「楽しかった」「たくさんお菓子もらった」と声が聞かれ楽しい時間を過ごせました。来年はコロナが終息し盛大に行えるように願っております。

新型コロナワクチン接種

七月二十日、四回目となります新型コロナワクチンを接種しました。何名か副反応で発熱等症状が見られました。が、大事には至らず無事に終えることができました。

ワクチン接種により感染予防効果や万が一感染した際の重症化を防ぐことが期待できます。今現在滴翠苑の利用者様の中で、感染された方はいらっしゃいませんが、油断せず感染予防を徹底し、職員一同緊張感をもって支援してまいります。また、職員も随時ワクチン接種して万全にしていきたいと思っております。

利用者、ご家族様には引き続きご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。時節柄、皆様におかれましてはご自愛ください。



滴翠苑の七夕

七夕まつり

七月七日、七夕の日に滴翠苑集會室で七夕まつりを開催しました。ステーションには皆さんが書いた短冊が飾られ、

- ・健康に長生きしたい
- ・家族に会いたい
- ・美味しいものが食べたい
- ・コロナが終息しお出掛けしたい
- など様々な願い事がありました。

余興として風船ゲームを行いました。ゴールを設けてうちわで風船をどれだけ多く入れられるか競うものです。シンプルなルールなほど熱中しやすい様子で皆さん夢中でうちわをあおいでゲームされていました。

昼食には、七夕そうめんを食べて涼を味わいました。

楽しい雰囲気の中七夕祭りは終了しました。皆さんの願い事が叶いますように。

スイカの収穫

滴翠苑では毎年利用者有志によってスイカやミニトマトなど数種類の野菜や果物を育てています。

今年も立派なスイカが実りました。無事収穫し、おやつの時間にいただきました。

利用者の皆さんからは「甘くて美味しい」との声が聞かれ好評でした。スイカを作った利用者はとても嬉しそうにされていました。

畑作業は力を使う作業が多く、夏は特に熱中症などにも注意が必要ですが、そのような中でいきいきと作業されている様子がうかがえます。体調管理しながら引き続き取り組んでいただけたらと思います。秋の収穫も楽しみます。

＊8月の行事

施餓鬼法要
お誕生会

8月17日
8月30日



花火大会のようす

●救護施設

慈翠館だより

石岡市半ノ木一―四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

夏まつり

八月五日(金)慈翠館では恒例の夏まつりが開催されました。この日は連日の暑さも少し和らぎ一息つける天候でした。

十一時三十分から、食堂で模擬店が開催され、焼きそば、唐揚げ、たこ焼き、シューマイと、どら焼きなど心躍るメニューが並びました。

午後からはホールにて射的のレクリエーションを楽しみました。一つでも倒せると皆さん笑顔になりますね。

おやつにアイスと、少し早目の夕食の後に、グラウンドに集合し、花火の時間となりました。手持ち花火に火をつけ眺めたり、打ち上げ花火や、下から火花が吹き上がる花火に歓声をあげました。来年は大勢の皆さんと楽しみたいものです。

買い物代行

現在慈翠館では、利用者の皆さんの毎日食べるおやつを、職員が代わって買い出しに行っています。

コロナが流行る前は、利用者の皆さんを数組に分け週替わりで館のバスに乗り近くのスーパーに買い出しに行っていました。

しかし現在、事前に食べたいお菓子を聞き取り、買いに行っているのが頼まれた物を間違えないように、賞味期限等に注意しながら買い出しに行っています。買い出しをしながら思う事は、利用者の皆さんを早く買い物に連れて行ってあげたいという事です。やはり商品を自分の目で見て手に取る事は社会との繋がりにもなると思います。

早く皆さんと買い物に行ける日がある事を願うばかりです。



共同募金会様より

赤い羽根共同募金会様より 助成を頂きました

この度慈翠館では、赤い羽根共同募金会様の助成金を受け、一トトラック一台を購入させて頂きました。

当施設では七十人余りの方々が生活されています。その生活を快適に過ごして頂くため、トラックは必要不可欠な車両です。必要物品の購入搬入、行事等での資材運搬、ごみ処理や環境整備に至るまで、多種多様な用途でこの車両が活躍する事でしょう。

また施設内とどまる事無く、地域福祉活動にも寄与していきたいと思っております。

コロナ禍の中、赤い羽根共同募金を通して寄付を頂いた方々にはこの様な機会を与えて頂き、大変感謝しております。今後も福祉の発展のため、共に歩んでいきたいと思っております。

施餓鬼法要

八月十七日に施餓鬼法要が行われました。現在もコロナウイルスが猛威を振るっている中、家族のお墓参りを断念した利用者様もおり、施餓鬼法要に思いを馳せながら、手を合わせている様でした。

又、八月十二日には施餓鬼法要に先立ち、半ノ木霊園にある、滴翠会のお墓にお花と線香を上げ、慈翠館の代表として職員が手を合わせて参りました。未だにコロナウイルス感染症の終息がいつになるか分からない中、早く以前の様に利用者様が御家族のお墓参りに行ける様になる事を願うばかりです。

✿8月の行事

夏まつり	8月4日
施餓鬼法要	8月17日
誕生会	8月23日



かき氷まつり

明翠苑だより

●特別養護老人ホーム

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL〇二九九―二三―九六二〇

かき氷まつり

七月二十七日、待ちに待ったかき氷まつりを、明翠苑・華翠会館合同で行いました。

当日は、蒸し蒸しとした暑い日で、かき氷まつり日和でした。利用者からは、「やっぱり夏は、かき氷でしょう」「氷を見ると涼しい気分になるね」との声が始まる前から聞かれました。

かき氷は、メロン味・イチゴ味の2種類で、トッピングに練乳や小豆を好みでかけて召し上がって頂きました。一番人気は、イチゴ味にたつぷりの練乳とあずきをのせたかき氷でした。利用者の皆さんからは「冷たくて美味しい」「冷たくて歯にしみる」などと好評でした。

まだまだ暑い夏が続きますが少しでも利用者の皆様が快適に過ごせるよう季節感が味わえる行事を職員一同行つてまいります。

花火

八月五日、隣の救護施設慈翠館グラウンドで、夕方より明翠苑・慈翠館合同の花火を実施いたしました。

例年では、夏祭りの後に花火を行っていましたが、新型コロナウイルスが流行している為、今年も夏祭りは行わず、花火のみ行いました。

連日暑い日が続いておりましたが、当日は暑さも和らぎ過ごしやすい気温でした。

花火は、手持ち花火・噴出花火・打ち上げ花火がありました。

利用者からは「綺麗だね」「夏は、花火だね」などの声が聞かれました。

楽しい時間は、あっという間に過ぎてしまいました。とても皆さん喜ばれていました。

早く新型コロナウイルスが終息し、姉妹施設との交流がたくさん出来ることを願っております。

ふあみり一通信

7月の出来事

7月1日「座談会」が開かれました。今月の予定を説明したり、利用者からの要望などを伺ったりしました。

7月6日 ふらんす亭喫茶が開かれ、好みの物を注文しました。一番人気は、調理員特製の「メロンソーダゼリー」でした。

7月7日「七夕」で、皆さんの願い事を書いた短冊を笹に結び各グループの食堂に飾りました。たくさん願い事が叶うといいですね。

7月22日 ふらんす亭食事を行い、中華丼セット、白身魚の包み焼き定食、冷やし中華セットの中から好みの物を選んで頂き、皆さん「美味しい」と召し上がられていました。一番人気は「冷やし中華セット」でした。

7月27日「かき氷まつり」を行いました。味は、メロン・いちごの中から好みの物を選び召し上がって頂きました。「暑い夏は、やっぱりかき氷でしょう」と話されていました。

明翠苑ニュース

(7月分)

面会	0件	延0名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	5名	延32日利用

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

往 診

今回は、明翠苑の往診について紹介します。

利用者の体調が悪ければ、病院へ受診に行きますが、明翠苑には現在往診に来て下さる先生もいらっしゃいます。

まず、皮膚科の先生です。皮膚疾患があり、診てもらいたい利用者のリストをあらかじめ先生にお知らせしておきます。それをもとに先生が到着すると順々に診てもらいます。

次に、眼科の先生です。高齢になると白内障や緑内障といった目の疾患も多くなり、点眼薬などを処方して下さいます。

歯科の先生もいらっしゃいます。歯は食事をする上で非常に重要ですので、口腔内の口腔ケアや義歯の調整などを行って下さいます。

その他、明翠苑には嘱託医の先生が来苑して下さいます。普段から明翠苑の看護師と連絡を密にし、体調に変化がみられる利用者を重点的に診察して下さいます。

病院までの移動や待ち時間等利用者への負担、感染症のリスクなどを考えると、一度に多くの利用者を往診によって診ていただけるのは大変ありがたいことです。

介護でお困りの方がいらっしゃいましたら気軽にお問合せください。



パズルを楽しむ利用者様

華翠会館だより

●デイサービスセンター

石岡市半ノ木一四八〇
TEL 〇二九九―二三―八二〇〇

利用者数 9名(男1名 女8名)
レクリエーション サッカー

今日は2組に分かれ、向かい合い、椅子に座ったままで行う「サッカー」を行いました。ボールは軽いビーチボールを使用し足を一生懸命に動かして、チームの皆さんで協力しながら蹴ってゴールに運びます。双方負けじとボールを運んで点数を取り合っていました。

デイサービス日誌

8月4日(木)

利用者数 10名(男3名 女7名)
レクリエーション パズル

今日は3組に分かれて「パズル」を行いました。皆さんで協力し一つ一つ組み合わせていきました。完成すると「難しかった」「頭のトレーニングになった」「楽しかった」などの声が聞こえてきました。

デイサービス日誌

8月16日(火)

翠 進 会

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL 〇二九九―二三―九六三四

新ひたちの國風土記

(第六回)

特別編く人の和で醸す(かもす)

常陸 SAKE (お酒) WALKER ~

今回の新ひたちの國風土記は、特別編として*茨城の風土の恵み、日本酒の魅力について迫ります。

県内には四十を超える酒蔵があり本県は関東随一の酒処として知られています。原料となる良質な米の栽培に適した土壌があることや八溝山系、筑波山系等清らかな伏流水が豊富なことが酒作りが盛んな理由です。

くお酒を醸すく醸すの語源ですが「嘯む酒」*口嘯み酒(神様に捧げる供物と

して巫女が穀物の実を口で嘯み、それを壺に吐き出し唾液酵素で発酵させたもの)御神酒をつくる際の行為。嘯む(かむ)が転じて醸す(かもす)となったとする説があります。現在では、麴(こうじ)により発酵を促す(混ぜる。かき回す。)ことを指すそうです。古(いにしえ)の時代から日本人と共にある日本酒は、口嘯み酒をその出発点として、真摯に素材や製法に向き合い続ける人々(材料となる良質なお米をつくる農家の人達・山の清らかな水を守る森林業の人達・杜氏さん生産者達)の努力の結晶。人と人との関わり、調和によって醸し出される日本文化そのものです。

さて、ここで幾つかお勧めの酒蔵を紹介いたします。▼笠間市稲田地区の酒蔵(検索ワードは▼笠間稲田酒。)辺りは水田がひろがる喉かな田園地帯。良質なお米と日本最大の御影石大地から湧き出る地下水(石透水)を原料に、米の味と

香りがする酒作りを続ける老舗です。要予約ですが見学も可能。もちろん利き酒も楽しめます。女将さんがとても気さくで、一緒に好みのお酒を探してくれます。▼同じく笠間市。小原地区の酒蔵(検索ワードは▼笠間小原地区酒)平安時代創業で現存する日本酒酒造メーカーとしては最古の歴史を誇ります。無濾過純米大吟醸酒にこだわり、代表作のお酒は*伊勢志摩サミットで提供された逸品。こちらにも要予約で見学試飲可能。▼那珂市の酒蔵も(検索ワードは那珂市酒蔵)魅力的。発泡性日本酒、古代米酒、米焼酎。他にもクラフトビール、ウイスキー醸造なども手がけます。▼角打ち気分を楽しむなら水戸駅改札の▼(立ち飲み地酒バー)で。

茨城のお酒の魅力は、さらさら輝くその澄んだ美しい様(さま)と造り手の思いが凝縮した香・味。飲む人の心の傷を癒す力にあります。*風土と人の和で醸す我が県の宝です。

介護支援専門員 岡野 貴

私のMENU メニュー

☆しらたきと人参のまさご和え (1人分 129kcal)

「まさご和え」とは、たらこで和える事を言います。
 人参には皮の下に栄養がたっぷり入っているので、出来るだけ皮をむかずに食べるようにすると人参の栄養を沢山摂取できます。

●材 料 (2人分)

しらたき 1P / 人参 100g / たらこ 1腹 / 酒 小さじ1
 白だし 小さじ2 / ごま油 大さじ1

●作 り 方

- ① 人参は千切り、しらたきは水を切り食べやすい長さに切る。
- ② お湯を沸かした鍋に、しらたきを入れサッと茹で臭みと灰汁を取り、ザルにあけて置く。
- ③ たらこをほぐし、酒と混ぜておく。
- ④ フライパンにごま油を入れ火にかけ、しらたきと人参を炒める。
- ⑤ 人参に火が通ったら、たらこと白だしを入れ、たらこに火が通るまで炒め、器に盛りつける。

慈翠館 栄養士 廣瀬 聡子

今月のことば 82

あす
 明日ありと思う心にひかされて
 今日も空しく夕暮の鐘

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ イ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠 会	館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院
 宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺
 社 会 福 祉 法 人 滴 翠 会 退 職 職 員 後 援 会 翠 進 会

